

クラウド連携アプリケーション for DX Suite V3

取扱説明書

1 はじめに

追加型アプリケーションのクラウド連携アプリケーション for DX Suite V3 の機能を説明しています。

- このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OSのバージョンによって異なることがあります。

商標

マイクロソフト、Microsoft Entra は、マイクロソフト グループの企業の商標です。

DX Suite は、AI inside 株式会社の登録商標です。




その他の社名、または商品名などは、各社の登録商標、または商標です。

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

マニュアルの表記

マニュアルでは、次の記号を使用しています。

-  **注記** 必ず知っておいていただきたい情報、操作するときに必ず確認していただきたい情報を記載しています。
-  **補足** 操作の参考になる情報を記載しています。
-  **参照** 参照先を記載しています。
- [] フォルダー、ファイル、アプリケーション、機能などの名称や入力文字などです。また、マニュアルの参照先です。
- [] プリンター操作画面のタブ名、項目名、ボタン名、メニュー名、およびファイル名を表します。
- > 操作パネルの表示順序です。[項目名] > [項目名] のように記載しています。
- 『 』 参照するマニュアルです。

2 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の概要

「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」は、複合機でスキャンしたデータを AI inside 社のクラウド型 AI-OCR サービス「DX Suite」にアップロードする機能を提供します。

補足

- ・「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の V3 は、「DX Suite」の New UI（標準 API V2）と組み合わせてご利用いただく必要があります。
- ・「DX Suite」にファイルを送信すると、課金が発生します。

サービスの申し込みについて

DX Suite

本サービスを利用するには、「DX Suite」のお申し込みが必要です。

クラウド連携アプリケーション for DX Suite

富士フィルム BI ダイレクトへの登録が必要です。

ユーザー登録が完了すると、富士フィルム BI ダイレクトから「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」のインストーラーがダウンロードできます。

ご契約者（管理者）の手順について

必要なサービスのお申し込みが完了したら、次の手順で操作してください。

1. 複合機とコンピューターの動作環境を確認する

参照

- ・詳しくは、「3 動作環境について」(P.4) を参照してください。

2. 複合機に「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」をインストールする

参照

- ・インストールの方法については、『複合機追加型アプリケーションインストールガイド』を参照してください。

補足

- ・「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の V1 をすでにインストールしている場合は、先にアンインストールする必要があります。
アンインストールの方法については、『複合機追加型アプリケーションインストールガイド』を参照してください。

3. 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期値を設定する

インターネットサービスで「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期値を設定します。

参照

- ・詳しくは、「4 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期設定（管理者の操作）」(P.5) を参照してください。

3 動作環境について

複合機の設定


複合機の機械管理者モードにログインし、下記の設定を確認、変更してください。

SOAP

 > [設定] > [ネットワーク設定] > [ポート設定] > [SOAP]


- ・ [SOAP - ポート] : 起動
- ・ [SOAP - ポート番号] : 80

組み込みプラグイン機能

 > [設定] > [システム設定] > [プラグイン設定]

- ・ [組み込みプラグイン機能] : 有効

認証方式の設定

 > [設定] > [認証 / 集計管理] > [認証 / セキュリティー設定] > [認証の設定]

- ・ [認証 / 集計の設定] : [認証しない]、[本体認証 / 集計]、[ネット認証 / 集計]、[外部認証 / 集計]

4 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期設定（管理者の操作）

管理者は、インターネットサービスで「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の運用と管理を行います。

「DX Suite」（クラウドサービス側）で事前に設定する

「DX Suite」（クラウドサービス側）であらかじめ、次の設定をしておく必要があります。設定の手順については、「DX Suite」のマニュアルを確認してください。

Intelligent OCR の設定

API キー

Intelligent OCR

フォルダ作成

ワークフロー作成

Elastic Sorter（契約ユーザーのみ）

仕分けルール作成

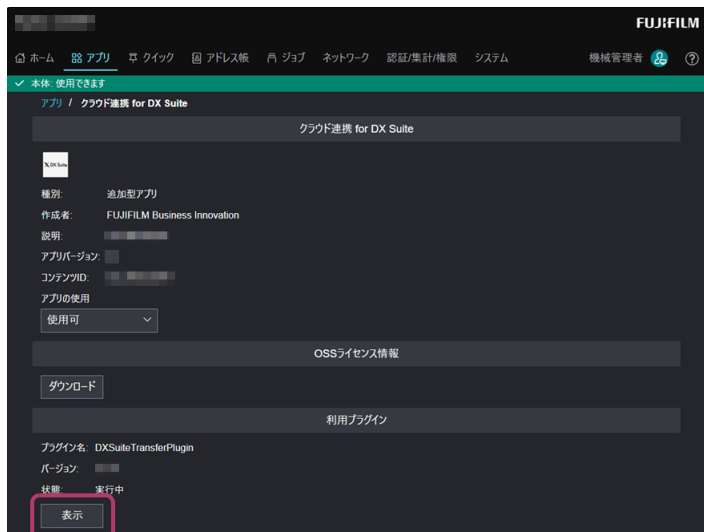
インターネットサービスで設定する

設定画面を表示する

- 1 コンピューターで Web ブラウザーを起動します。
- 2 Web ブラウザーのアドレス欄に、お使いの複合機の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。
インターネットサービスが起動します。
- 3 機械管理者モードにログインします。
- 4 [アプリ] > [その他のアプリ] の [クラウド連携 for DX Suite] をクリックします。



5 「利用プラグイン」の「表示」をクリックします。



「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面が表示されます。

初期設定を行う

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。

補足

- 古いバージョンから V3 へバージョンアップすると、「フォルダ ID」および「仕分けルール ID」の情報が削除されます。インターネットサービスから「フォルダ ID」および「仕分けルール ID」の情報を再設定してください。

6.2 参照

- 「設定画面を表示する」(P.5)

2 「初期設定」の「設定」をクリックします。



3 次の項目を設定し、[OK] をクリックします。

| 項目 | 説明 |
|-----------------------|---|
| サブドメイン名 | <p>「DX Suite」（クラウドサービス側）で割り当てられたサブドメイン名を入力します。</p> <p>「DX Suite」のホーム画面にアクセスし、Web ブラウザーのアドレスバーでサブドメイン名を確認してください。</p> <p>たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/ConsoleWeb/Login の場合は、「subdomain」がサブドメイン名です。</p> |
| API キー | <p>「DX Suite」（クラウドサービス側）で発行された API キーを入力します。</p> <p>「DX Suite」のホーム画面で右上のユーザー名をクリックし、[設定] > [API キー設定] で API キーを確認してください。</p> |
| 部署 ID (departmentsId) | <p>「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録した部署 ID を入力します。</p> <p>部署 ID は、次の方法で確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「DX Suite」のホーム画面で右上の組織名をクリックし、[設定] をクリックします。 [組織と権限の設定] > [部署一覧] から部署名をクリックします。 [部署を編集] 画面が表示されたら、Web ブラウザーのアドレスバーで部署 ID を確認します。 <p>たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/ConsoleWeb/Dx/Settings/Department/Edit?departmentsId=12345 の場合は、「12345」が部署 ID です。</p> |
| 接続確認 | <p>入力した [サブドメイン名] と [API キー] で「DX Suite」（クラウドサービス側）と通信ができるかを確認します。</p> |
| Elastic Sorter | <p>「Elastic Sorter」機能を表示するかどうかを選択します。</p> |

アクセスキーを設定する

「インターネットサービスで設定する」の「初期設定を行う」の手順3（P.7）で入力する「アクセスキー」を設定します。

補足

- ・「アクセスキー」は利用制限を行うための設定で、無効（使用しない）に設定することもできます。

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。

6D 参照

- ・「設定画面を表示する」（P.5）

2 [アクセスキー] の [設定] をクリックします。



3 次の操作をします。

- (1) アクセスキーを有効にします。
- (2) [アクセスキー] を入力し、[アクセスキーの再入力] で同じアクセスキーを入力します。



補足

- ・アクセスキーの初期値は「DX9876543210」です。
- ・アクセスキーを忘れた場合は、上記の [アクセスキー設定] 画面で再設定します。再設定するのに、古いアクセスキーを入力する必要はありません。

4 [OK] をクリックします。

フォルダ / 仕分けルールを設定する

「Intelligent OCR」で使用するフォルダと、「Elastic Sorter」で使用する仕分けルールを登録します。

補足

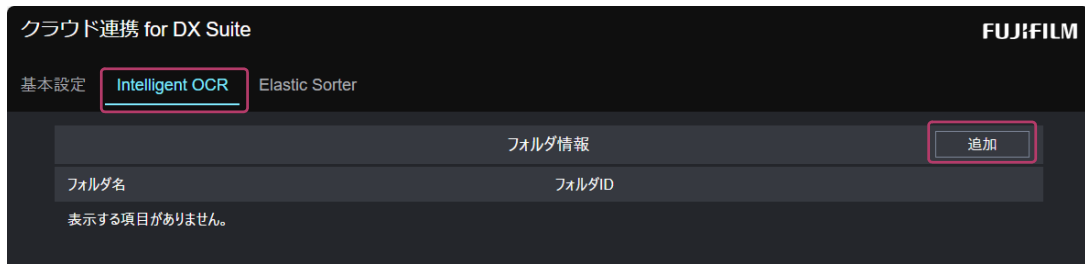
- ・「Elastic Sorter」を契約している場合に、仕分けルール情報を設定します。

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。

参照

- ・「設定画面を表示する」(P.5)

2 [Intelligent OCR] > [フォルダ情報] の [追加] をクリックします。



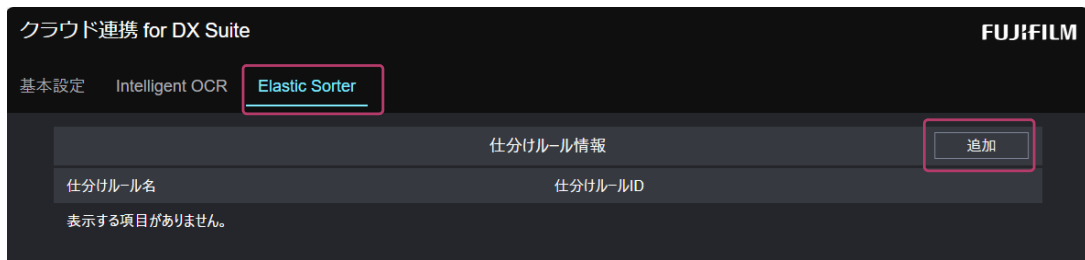
補足

- ・登録済みのフォルダを編集する場合は、一覧から選択します。

3 次の項目を設定し、[OK] をクリックします。

| 項目 | 説明 |
|--------|--|
| フォルダ名 | 「クラウド連携アプリケーションforDXSuite」で表示するフォルダ名を入力します。 |
| フォルダID | 「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録したフォルダIDを入力します。 フォルダIDは、次の方法で確認してください。 1. 「DX Suite」のホーム画面で [New UI] をクリックします。 2. フォルダを選択し、[] > [フォルダ ID をコピー] をクリックします。 |

4 [Elastic Sorter] > [仕分けルール情報] の [追加] をクリックします。



補足

- ・登録済みの仕分けルールを編集する場合は、一覧から選択します。



5 次の項目を設定し、[保存] をクリックします。

仕分けルール情報の追加

仕分けルール名

仕分けルールID

仕分けルールIDはDX Suite Webサイトからコピーできます。
 本体の操作パネルには仕分けルール名のみ表示されます。

| 項目 | 説明 |
|----------|---|
| 仕分けルール名 | 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」で表示する仕分けルール名を入力します。 |
| 仕分けルールID | 「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録した仕分けルールIDを入力します。 仕分けルールIDは、次の方法で確認してください。 1. 「DX Suite」のホーム画面で「New UI」をクリックします。 2. [] > [Elastic Sorter] をクリックします。 3. 仕分けルールを選択し、[] をクリックして仕分けルール ID を確認します。 |

5 文書のスキャン（ユーザー操作）

「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」で文書をスキャンする方法を説明します。

文書をスキャンして OCR 処理する（Intelligent OCR）

- 1 複合機のアプリ画面で [クラウド連携 for DX Suite] をタップします。

 補足

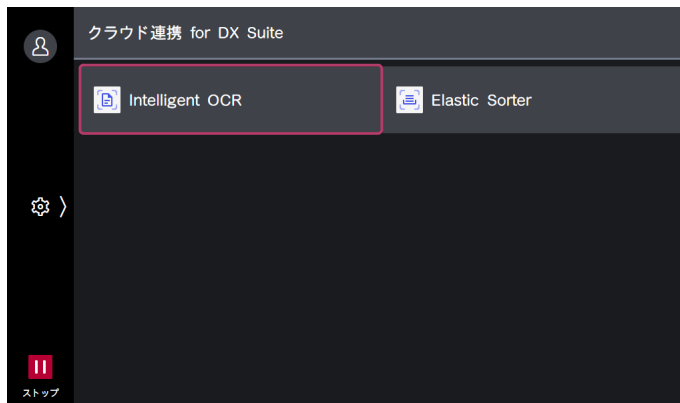
・複合機の認証機能を利用している場合は、[クラウド連携 for DX Suite] をタップする前に認証を行います。

- 2 アクセスキー入力画面が表示された場合は、アクセスキーを入力して [OK] をタップします。

 補足

・アクセスキーについては、管理者に確認してください。

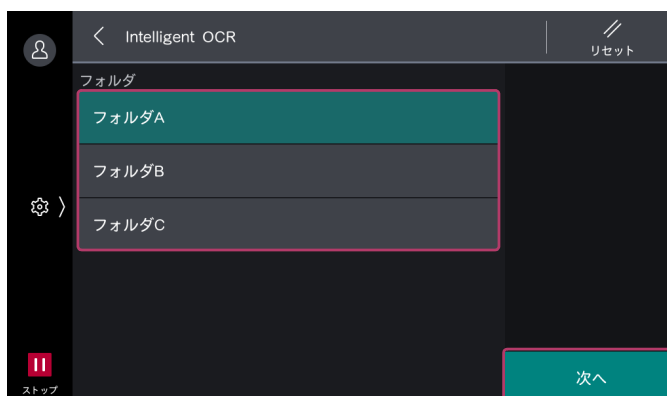
- 3 サービス選択画面が表示された場合は、[Intelligent OCR] をタップします。



 補足

・「Elastic Sorter」を契約している場合に、上記の画面が表示されます。

- 4 フォルダを選択し、[次へ] をタップします。



5 ワークフローを選択し、[次へ] をタップします。



補足

- ・ [ワークフロー] は、「DX Suite」(クラウドサービス側) から取得できた最初の 50 件が表示されます。

6 必要に応じてスキャンの設定を変更します。

| 項目 | 説明 |
|-------------|-----------------------------|
| プレビュー | スキャン後にプレビューを表示するかどうかを選択します。 |
| カラーモード | カラーモードを選択します。 |
| 両面原稿送り | 原稿が片面か両面かを選択します。 |
| 解像度 | 解像度を指定します。 |
| ミックスサイズ原稿送り | 複数サイズの原稿を読み取るかどうかを選択します。 |
| 濃度 | 読み込み時の濃度を指定します。 |

補足

- ・ 画面に表示されない項目は、複合機側の設定に従います。

7 スキャンする文書を複合機にセットし、[スタート] をタップします。

補足

- ・ スキャン実行後、設定を変えてスキャンをする場合は、[リセット] をタップして、再度設定してスキャンを実行してください。

文書をスキャンして仕分けを行う（Elastic Sorter）

- 1 複合機のアプリ画面で、[クラウド連携 for DX Suite] をタップします。

 補足

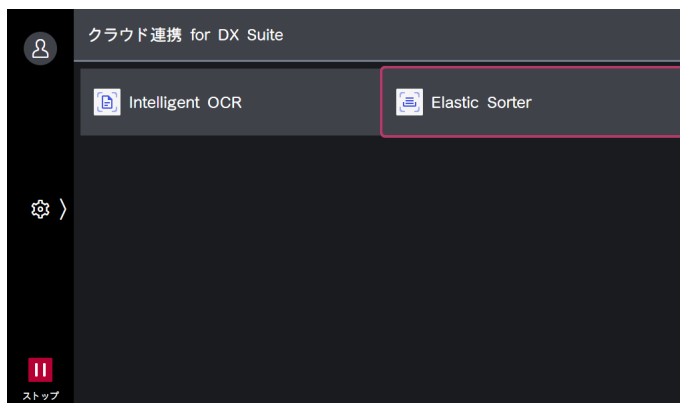
・複合機の認証機能を利用している場合は、[クラウド連携 for DX Suite] をタップする前に認証を行います。

- 2 アクセスキー入力画面が表示された場合は、アクセスキーを入力して [OK] をタップします。

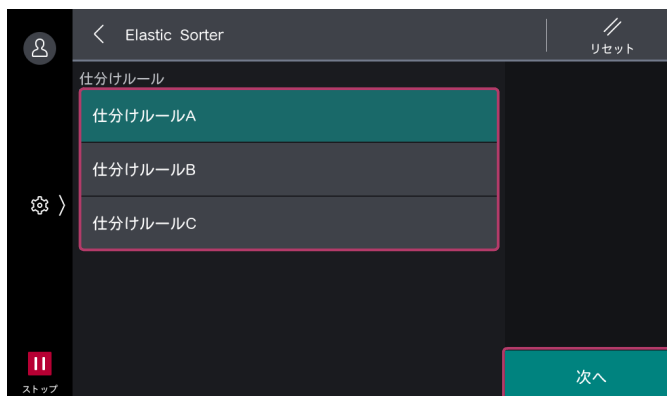
 補足

・アクセスキーについては、管理者に確認してください。

- 3 [Elastic Sorter] をタップします。



- 4 仕分けルールを選択し、[次へ] をタップします。



- 5 必要に応じてスキャンの設定を変更します。

 補足

・設定内容は、Intelligent OCR と同様です。

- 6 スキャンする文書を複合機にセットし、[スタート] をタップします。

 補足

・スキャン実行後、設定を変えてスキャンをする場合は、[リセット] をタップして、再度設定してスキャンを実行してください。

6 設定情報のエクスポート / インポート

エクスポート / インポートの概要

「複合機追加型アプリケーション設定複製」を使用すると、「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定情報をコンピューターに保存したり、ほかの複合機に複製したりできます。設定をコンピューターに保存することを「エクスポート」、保存した設定を複合機に複製することを「インポート」と呼びます。

 **補足**

- ・お使いの複合機によっては、「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の V1 の設定情報を、V2/V3 へインポートできません。

複製できる設定情報

エクスポート / インポートで複製できる設定情報は、次のとおりです。

- ・ クラウド連携アプリケーション for DX Suite
 - 管理者設定

7 トラブル対処

トラブルが発生した場合の対処方法について説明します。
対処方法を実施してもエラーが解決しない場合は、弊社担当者にお問い合わせください。

こんなときは

操作パネルのエラーコード

複合機の操作パネルにエラーコードとメッセージが表示された場合の対処方法を説明します。

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|--|---|
| スキャナーの機能制限が設定されているため、この機能は利用できません。 | ログインユーザーがスキャナーの利用を制限されているため、本サービスが利用できません。ログインユーザーの利用制限を解除するか、他のユーザーでログインして本サービスを利用してください。 |
| ご利用前の初期設定が完了していません。 機械管理者に連絡してください。 | 本サービスの初期設定が完了していないため、本サービスを利用できません。 インターネットサービスでサブドメイン名、API キーが正しく設定されているか管理者に確認してください。 |
| フォルダ情報と仕分けルール情報が未登録です。 機械管理者に連絡してください。 | 本サービスに [フォルダ ID] [仕分けルール ID] が登録されていないため、本サービスが利用できません。 インターネットサービスで [フォルダ ID] [仕分けルール ID] が登録されているか、管理者に確認してください。 |
| フォルダ情報が未登録です。 機械管理者に連絡してください。 | 本サービスに [フォルダ ID] が登録されていないか、または [仕分けルール ID] が登録されているが [Elastic Sorter] の契約が無効のため、本サービスが利用できません。 インターネットサービスで [フォルダ ID] が登録されているか、または [仕分けルール ID] が登録されていて、かつ [Elastic Sorter] の契約が有効に設定されているか管理者に確認してください。 |
| アクセスキーを確認して、もう一度入力してください。 | 入力したアクセスキーが本サービスに設定されているものと異なるため、本サービスを利用できません。 正しいアクセスキーを管理者に確認するか、またはインターネットサービスで新しいアクセスキーを設定してください。 |
| 以下を確認してください。 ・ワークフローの登録 ・フォルダ ID の設定 ・アクセス権限の設定 | 本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダのワークフローが取得できませんでした。 「DX Suite」（クラウドサービス側）にワークフローが設定されているか確認してください。ワークフローが設定されている場合は、インターネットサービスに正しい [フォルダ ID] が登録されているか、管理者に確認してください。 |
| フォルダ ID の設定を確認してください。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 エラーコード：E008 | 本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダに、「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録されているワークフローが取得できませんでした。 インターネットサービスに正しい [フォルダ ID] が登録されているか管理者に確認してください。 しばらくしても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|--|---|
| サブドメイン名と API キーの設定を確認してください。 | 本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダのワークフローが取得できませんでした。「DX Suite」(クラウドサービス側)との通信が失敗しています。インターネットサービスで正しいサブドメインが設定されているか、正しい API キーが設定されているか、管理者に確認してください。 |
| 以下を確認してください。 ・サブドメイン名 ・サーバーの状態 ・複合機のネットワーク設定 | 本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダのワークフローが取得できませんでした。「DX Suite」(クラウドサービス側)との通信が失敗しています。インターネットサービスで正しいサブドメインが設定されているか管理者に確認してください。接続確認が失敗する場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。 |
| 仕分けルール情報が未登録です。 機械管理者に連絡してください。 | 本サービスに「仕分けルール ID」が登録されていないため、本サービスが利用できません。インターネットサービスで「仕分けルール ID」が登録されているか、管理者に確認してください。 |
| スタートできません。 読み込み中または一時停止中のジョブがあります。 ジョブ情報画面を確認してください。 | スキャン中のジョブがあるため、スキャンが開始できません。 [ジョブ確認] で、実行中のスキャンジョブを完了してください。 |
| エラーが発生しました。 SCAN< エラーコード > | 使用できないスキャンパラメータがあるため、スキャンが開始できません。スキャンパラメータを変更するか、複合機のデフォルト設定を確認してください。 解消しない場合は、最新バージョンのアプリケーションがリリースされているか確認し、リリースされていない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| 通信に問題が発生しました。 しばらくしてからもう一度やり直してください。 XCP-1011 | プラグインと通信中です。 しばらくしてから、もう一度操作を実行してください。 |
| エラーが発生しました。 XCP< エラーコード > システムエラーが発生しました。 しばらくしてからもう一度やり直してください。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 エラーコード：< エラーコード > | 複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| フォルダ情報の再登録が必要です。 機械管理者に連絡してください。 | 古いバージョンから V3 へバージョンアップしたことにより、「フォルダ ID」が削除されています。 インターネットサービスから「フォルダ ID」を再設定するように管理者にご連絡ください。 また、利用しないフォルダ情報がある場合は、あわせて削除を依頼してください。 (「フォルダ名」はあるが、「フォルダ ID」が削除されている組み合わせが一つでもある場合、メッセージが表示されます。) |

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|---|---|
| フォルダ情報と仕分けルール情報の再登録が必要です。 機械管理者に連絡してください。 | 古いバージョンから V3 へバージョンアップしたことにより、「フォルダ ID」または「仕分けルール ID」が削除されています。 インターネットサービスから「フォルダ ID」または「仕分けルール ID」を再設定するように管理者にご連絡ください。 また、利用しないフォルダ情報がある場合は、あわせて削除を依頼してください。 (「フォルダ名」はあるが「フォルダ ID」が削除されている、または「仕分けルール名」はあるが「仕分けルール ID」が削除されている組み合わせが一つでもある場合、メッセージが表示されます。) |
| スタートできません。 管理者が設定した上限ページ数に達しています。 | 管理者に確認してください。 |
| スタートできません。 管理者によりこの機能の使用が禁止されています。 | |
| スタートできません。 この機能を使用する権限がないか、認証されていません。 複合機で認証してください。 | |

インターネットサービスのエラーコード

インターネットサービスにエラーコードとメッセージが表示された場合の対処方法を説明します。

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|--|--|
| 登録済みのフォルダ ID のため登録できませんでした。 | すでに同じ [フォルダ ID] が登録されているため、登録できません。 [フォルダ ID] を確認してください。フォルダリストに該当する [フォルダ ID] がない場合は、設定ページを再更新してフォルダリストを更新ください。 |
| 登録済みの仕分けルール ID のため登録できませんでした。 | すでに同じ [仕分けルール ID] が登録されているため、登録できません。 [仕分けルール ID] を確認してください。仕分けルールリストに該当する [仕分けルール ID] がない場合は、設定ページを再更新して仕分けルールリストを更新ください。 |
| 登録可能な上限値 (20) を超えたため登録できませんでした。 | 本サービスで設定可能な [フォルダ ID] は、最大 20 件です。 本サービスで設定可能な [仕分けルール ID] は、最大 20 件です。 |
| 接続できませんでした。 以下を確認してください。 ・サブドメイン名 ・サーバーの状態 ・複合機のネットワーク設定 | [DX Suite] (クラウドサービス側) との通信に失敗したため、接続確認が失敗しました。 正しいサブドメインが設定されているか、複合機のネットワーク設定に問題がないか確認してください。設定に問題がない場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。 |

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|--|---|
| 接続できませんでした。 サブドメイン名と API キーを確認してください。 | 「DX Suite」(クラウドサービス側) との通信に失敗したため、接続確認が失敗しました。 正しいサブドメインが設定されているか、正しい API キーが入力されているか確認してください。 |
| 接続できませんでした。(システムエラー) | 複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| 複合機に接続できませんでした。 しばらくしてから、もう一度操作してください。 | 複合機に接続できませんでした。 再度同じエラーメッセージが表示される場合は、複合機の電源が入っているか、または対応プラグインが「実行中」になっているか確認してください。 |
| タイムアウトが発生しました。 しばらくしてから、もう一度操作してください。 | 再度インターネットサービスにログインしてください。 |
| システムエラーが発生しました。 しばらくしてから、もう一度操作してください。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 E888 | 対応プラグインが停止している可能性があります。プラグインが「実行中」になっているか確認してください。 解消しない場合は、複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| システムエラーが発生しました。 しばらくしてから、もう一度操作してください。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 E999 | 複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| 以下の項目の再登録が必要です。 ・フォルダ ID ・仕分けルール ID Intelligent OCR, Erastic Sorter の設定画面から再登録してください。 | 空になっている「フォルダ ID」または「仕分けルール ID」を再設定してください。 |
| このフォルダ情報はすでに解除されています。 | 対象のフォルダ情報はすでに解除されています。 |
| このフォルダ情報はすでに解除されているため、更新できませんでした。 | 対象のフォルダ情報はすでに解除されています。そのため、更新はできません。 |
| この仕分けルール情報はすでに解除されています。 | 対象の仕分けルール情報はすでに解除されています。 |
| この仕分けルール情報はすでに解除されているため、更新できませんでした。 | 対象の仕分けルール情報はすでに解除されています。そのため、更新はできません。 |

未送信レポートから確認できるエラーコード

未送信レポートにエラーコードとメッセージが出力された場合の対処方法を説明します。

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|---|--|
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E005 | 本サービスの初期設定が完了していないか、または「DX Suite」(クラウドサービス側) からエラーが返ってきています。 インターネットサービスでサブドメイン名が正しく設定されているか、管理者に確認してください。 しばらくしても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。 |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E006 | 選択したワークフロー / 仕分けルールが存在しないため、「DX Suite」(クラウドサービス側) からエラーが返ってきています。 管理者に次のことを確認してください。 ・インターネットサービスで選択した「仕分けルール ID」が正しいか ・「DX Suite」に選択したワークフローが設定されているか |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E007 | 本サービスの初期設定が完了していないため、「DX Suite」(クラウドサービス側) への通信に失敗しました。 管理者に次のことを確認してください。 ・インターネットサービスでサブドメイン名が正しく設定されているか ・インターネットサービスで API キーが正しく設定されているか |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E008 | 「DX Suite」(クラウドサービス側) から想定しないエラーが返ってきています。 複合機を再起動してください。 解消しない場合は、最新バージョンのアプリケーションがリリースされているか確認し、リリースされていない場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 状況によって、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。 |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知 :errCode:E009 | 「DX Suite」(クラウドサービス側) からの応答に時間がかかっている状態です。 再度同じエラーメッセージが表示される場合は、しばらく待ってから再度実行してください。 |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode : E010 | インターネットサービスで正しい部署 ID が設定されているかを確認し、再設定してください。 |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知 :errCode:E011 | 「DX Suite」(クラウドサービス側) が一時的に異常状態になりました。 再度同じエラーメッセージが表示される場合は、次のことを実行してください。 ・しばらく待ってから再度実行する ・スキャン枚数が多い場合は、枚数を減らしたあとに再度実行する |
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知 :errCode:E888 | 複合機を再起動してください。 再起動しても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

| エラーコード / メッセージ | 対処方法 |
|---|---|
| 異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知 :errCode:E999 | 複合機を再起動してください。 再起動しても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、弊社のカスタマーコンタクトセンター、または販売店にご連絡ください。 |

お問い合わせについて

「DX Suite」(クラウドサービス側) について

ご利用方法および設定については、「DX Suite」内のサポート画面および「DX Suite サポートサイト」を確認してください。

また、ご利用中の不具合については、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。

8 バージョンアップについて

Management Consoleを使用することで本アプリケーションをバージョンアップ(アップデート) できます。

Management Console の対応機種やダウンロードは弊社公式サイトの商品情報ページをご覧ください。

インストール方法および利用方法は、商品情報ページからダウンロードページに移動し、「ご利用に際して」ページにある「Management Console readme」をご覧ください。

注記

- ・ Management Console からバージョンアップするためには、あらかじめ対象の商品がインストールされている必要があります。

9 注意 / 制限事項について

本機能を利用するうえでの注意 / 制限事項について説明します。

スキャン設定に関する注意と制限

- 複合機で [色空間] を [デバイス色空間] に設定している場合、[カラー] でスキャンするとエラーになります。
その場合は、スキャン時の設定を [カラー] 以外に変更するか、または複合機の [色空間] を [標準色空間] に変更してください。

ジョブ実行中の注意と制限

- スキャン後のジョブを転送中に複合機の電源を切った場合、ジョブが完了していないスキャン文書は転送されません。
ジョブが完了するまで複合機の電源は切らないでください。

スキャン設定に関する注意と制限

- [Intelligent OCR] 画面で表示されるワークフローは 50 件で、「DX Suite」(クラウドサービス側) から取得した順序で表示されます。通常は「DX Suite」で登録されているワークフローの順序になります。

設置に関する注意と制限

- 本製品は、カスタム認証をサポートしていません。そのため、サーバーレス認証との組み合わせなど、複合機の認証方式が「カスタム認証」に設定されている場合は、動作を保証しません。

外部認証に関する注意と制限

- 外部認証 (LDAP および Microsoft Entra ID) では、ユーザーごとにスキャン機能の利用を制限できません。

クラウドサービスに関する注意と制限

- クラウドサービスにユニット名を登録するとき、使用している複合機名が登録されます。
ただし、複合機名に禁則文字が含まれている場合は "_" (アンダーバー) に置き換えられて登録されます。